

モウセンゴケトリバの兵庫県からの記録

植田 義輔

モウセンゴケトリバ *Buckleria paludum* (Zeller, 1841) はかつてマダラトリバといわれていたが (井上ほか, 1982), その後表記の和名が提唱された (中村ほか, 1993).

筆者は兵庫県から未記録と思われる本種を採集したので報告する. 採集データは以下のとおりである.

1 ♂, 兵庫県高砂市阿弥陀町地徳 (34° 48' N, 134° 46' E, alt. 50m), 12. VI. 2009, 筆者採集, 間野隆裕氏保管.

採集場所は同地にある市ノ池公園の西側で, ヤマモモ等が生育する低木林の中にコシダやウラジロの群落, 岩角地が散在する山の山裾を通る遊歩道沿いである.

この遊歩道の山側に小規模な斜面 (高さ 1m × 幅 3m 程度) があり, 斜面の表面に露出した粘土層からは水が浸み出して湿っていた. そしてこの斜面には, 多数のコモウセンゴケ類 (開花始めの状態) の他, イシモチソウ, ノギラン, アリノトウグサ, ホラシノブ等が生育していた. モウセンゴケトリバは, コモウセンゴケ類の花茎の間を飛翔しており, 花茎に静止したところを採集した.

末筆ながら本稿を作成するにあたり, 本種の同定及び本稿の校閲をして下さった間野隆裕氏, また本種が兵庫県から未記録の旨ご教示頂いた高島昭氏に厚くお礼申し上げます.

○参考文献

井上 寛ほか, 1982. 日本産蛾類大図鑑, 講談社, 東京.
中村正直・工藤広悦・内藤孝之助, 1993. モウセンゴケトリバ (改称) の幼生期の記載 (葦毛第 2 湿原 (指定地外) の蛾類調査報告 1). 蛾類通信, 175: 439-443.

(Yoshisuke UEDA 大阪府枚方市)

兵庫県加東市でクロモンシタバを採集

高尾 海星

筆者は, 兵庫県加東市でクロモンシタバ *Ophiusa tirhaca* (Cramer, 1777) を採集しているので報告する.



1 ♀ (写真), 兵庫県加東市高岡 加東市立滝野南小学校内, 30. XI. 2011, 筆者採集

本種は, 開長 75 ~ 77mm の, たいへん美しいヤガである. 南方の種で, 食草はバンジロウ.

校庭の石上で静止していたところを採集した. その近辺には街灯があったため, 前日の夜間に飛来したものであると思われる. 採集時刻は午前 8 時頃で, 霧が出ていて, 辺りは薄暗く, とても寒かった. 周囲は, 松, 竹林など, いろいろな木が豊富に生えていた. その後も, その近辺で調査を試みたが, 追加を得ることはできなかった.

なお, 徳平拓朗君は, 2010 年 10 月 10 日, 兵庫県三木市福井の三木山森林公園で, クモの巣にかかっていた本種の後翅を採集したが, 標本を紛失したとのことである.

(Kaisei TAKAO 兵庫県加東市 加東市立滝野南小学校 5 年)